

2018年10月29日

株式会社朝日新聞社
広報部長 後田 竜衛 様

朝日新聞英語版の「慰安婦」印象操作中止を求める有志の会
ケント ギルバート
山岡 鉄秀

冠省

1. 問題記事が依然として朝日新聞サイト内で検索できない事実について

先般、検索回避のメタタグは削除していただき、2014年8月5日に配信された日本語記事（慰安婦と挺身隊混同）および22日に配信された英訳記事（吉田清治証言撤回及び慰安婦と挺身隊混同）にグーグル検索で辿り着けるようになりましたが、朝日新聞デジタルサイトでのサイト内検索ではどちらも全くヒットしないことが判明いたしました。

vodafone AU 23:10

「挺身隊との混同 当時は研究が乏しく同一視」の…
sitesearch.asahi.com

朝日新聞 DIGITAL 有料登録 無料会員

俺の甲子園 高校野球シミュレーションゲーム ゲーム開始

サイト内記事検索 新聞記事検索

挺身隊との混同 当時は研究が乏しく同

検索条件を保存するには？ (MYキーワードへ)

検索結果がありません。

ニュース	スポーツ
カルチャー	写真・動画
天声人語	+ d紙面にプラス
朝デジ就活ナビ	しつもん! ドラえもん
& [and] M	& [and] W

← → 家 上 下



調査してみると、どうやら一連の慰安婦関連記事の他にも記事によっては1年以上公開されており、その選定基準は不明ですが、公開されていても1年を経過した記事は朝日新聞デジタルサイト内検索ではヒットしない仕組みになっているようです。これはあまりにも不自然です。記事が公開されている限りは検索できるようにすべきです。問題の慰安婦関連記事は、たとえメタタグがなくても朝日新聞サイト内では検索不能で、外部からもメタタグで検索できないようにされていたということになります。これでは公開していたとは言えません。一年を過ぎても公開中の記事は朝日新聞デジタルサイト内で検索できるようにプログラムを変更して頂けますようお願いいたします。

2. 御社英語サイト(AJW)とデータベース(聞蔵II)の祖語について

当方からの「英訳記事は英語サイト(AJW)で掲載すべき」という申し入れに対して、御社は「日本語記事との対照のため」「公開当時は技術的に困難だった」などの理由を述べて拒否されましたが、御社の有料データベース(聞蔵II)では2014年8月22日配信の11本の英

訳記事はすべて英語記事として収録されていることがわかりました。閲覧者が限られる有料データベースでは英語記事としてアーカイブされているのに、一般公開されているサイトでは日本語サイトにしか掲載できないとするのは大きな矛盾です。「吉田清治証言撤回」と「慰安婦と挺身隊混同」の二つの記事の英訳版については聞蔵データベース同様に英語サイトに移されることを重ねて要望いたします。

2014年8月22日に「朝日新聞デジタル」(日本語サイト)に掲載された英語版の慰安婦記事は、朝日新聞記事データベース「聞蔵II」では「AJW (Asia & Japan Watch)」(英語サイト)の記事として収録されていた！

朝日新聞等検索画面

検索モード: シンプル検索 (選択) / 詳細検索

対象紙誌名: 朝日新聞 朝日新聞デジタル アエラ 週刊朝日

キーワード: comfort women

発行日: 2014年8月22日から

英文ニュース検索画面

Source: AJW (Asia & Japan Watch)

Search Terms: comfort women

Specify Date: From: 20140822 To: []

朝日新聞等検索結果画面

No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数	写真図表	切り抜き
00001	2014年11月29日	朝刊	3社会	035	00418文字		
00002	2015年11月14日	夕刊	夕刊 b e 土曜 2面	004	00745文字	あり	
00003	2015年12月30日	朝刊					
00004	2016年05月28日	朝刊					

英文ニュース検索結果画面

No.	Date (YYYY/MM/DD)	Source	Category	Words	Images
00001	2014/08/22	AJW			
00002	2014/08/22	AJW			
00003	2014/08/22	AJW	Behind the News	1751	
00004	2014/08/22	AJW	Behind the News		
00005	2014/08/22	AJW	Behind the News		

3. 御社英語表現と河野談話の祖語について

御社は英語版記事で慰安婦に触れる際は多くの場合、「慰安婦の多くは朝鮮半島から来ていた」と記載されますが、御社が強制性の拠り所とする河野談話には「慰安婦の出身地については、日本を別とすれば、朝鮮半島が大きな比重を占めていた」とあります。「日本を別とすれば」を削除するのは朝鮮半島出身者が最大と誤解させる印象操作との嫌疑がぬぐえません。今後は正確に「Majority of them were Japanese but many were also from the Korean Peninsula」と表記されることを要望いたします。

以上、11月1日までにご回答ください。よろしくお願いいたします。

草々

朝日新聞英語版の「慰安婦」印象操作中止を求める有志の会

〈連絡先〉

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-2 桜ビル8階 内田智法律事務所内

TEL: 03-5357-1401 FAX: 03-5357-1402